

## (お 知 ら せ)



2024年9月2日  
日本原子力発電株式会社

### 敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

#### 1. 発電所の状況について（2024年9月2日現在）

1号機 沸騰水型	廃止措置中（2017年4月19日～） ・第6回定期事業者検査中（2024年3月27日～ 2025年3月上旬予定）
2号機 加圧水型 (116万kW)	第18回定期検査中（2011年8月29日～未定）

( ) 内は定格電気出力

#### <新規規制基準への適合性審査に係る申請状況>

	申 請	申請日	補正日	許認可日
2号機	原子炉設置変更許可	2015.11.5	2023.8.31	—
	工事計画認可	—	—	—
	保安規定変更認可	2015.11.5	—	—

#### 2. 故障等の状況について（2024年8月1日～9月2日）

##### (1) 法律に基づく報告事象

なし

##### (2) 安全協定に基づく異常時報告事象

なし

##### (3) 保全品質情報等

なし

#### 3. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について（2024年9月2日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理、及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。

#### 4. その他

##### (1) 敦賀発電所2号機 固体廃棄物貯蔵庫C棟での発煙について

8月23日11時29分、敦賀発電所2号機の固体廃棄物貯蔵庫C棟（管理区域）において火災報知器が動作しました。現場を確認したところ、エレベータ機械室前にて発煙を確認したため、公設消防へ通報しました。

公設消防による現場確認の結果、非火災と判断されました。

本件による敦賀発電所の他施設への影響はありません。また、人身災害の発生はなく、周辺環境への放射能の影響もありません。

（8月23日お知らせ済み）

##### (2) 敦賀発電所2号機の新規制基準適合性審査に係る当社の対応について

8月28日の原子力規制委員会において、敦賀発電所2号機の原子炉設置変更許可申請に関する審査書案について議論され、規制庁が提示したK断層の活動性及び連続性について新規制基準に適合していると認められないとする審査書案の取りまとめが決定されました。また、審査書案に対する科学的・技術的意見の募集を行うことが示されました。

当社としましては、科学的・技術的意見を提出するとともに、8月2日の原子力規制委員会と当社との意見交換において説明した追加調査案を社外の専門家の意見も踏まえながら具体化し、敦賀発電所2号機の稼働に向けて取り組んでまいります。

当社の取り組み状況等につきましては、地域の皆様、関係者の皆様への情報発信に努めてまいります。

##### (3) 敦賀発電所2号機 B原子炉補機冷却水冷却器の点検について

敦賀発電所2号機は第18回定期検査中において、2024年8月24日から原子炉補機冷却水系サージタンクの水位に低下傾向を確認しました。

その後の調査の中で、B原子炉補機冷却水冷却器から、冷却水が海水側に漏えいしていると判断したため、当該冷却器を隔離しました。

今後、当該冷却器を開放し点検を行ってまいります。

本事象による環境への放射能の影響はありません。

（別紙－1参照）

##### (4) げんでんふれあいギャラリー催し物のご案内について

【開館時間：9時30分～16時30分】

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております>

###### ①敦賀市短歌人会色紙展

結成24年目になる敦賀市短歌人会（代表：さわだ のぶこ澤田 信子 様）の皆様による短歌色紙展です。会員皆様の想いを込めた作品を20点展示予定です。

（9月3日～9月8日）

###### ②敦賀市小中学校 児童生徒理科作品展示

夏休みに敦賀市内の児童・生徒が、創意工夫を凝らし取り組んだ理科研究・工作の中から、各校の優秀作品約50点を展示予定です。

主催：敦賀市小中学校教育研究会理科部会

（9月10日～9月15日）

③絵手紙にしき会作品展 めぐり逢いの世界～絵手紙でかける心の橋～

絵手紙にしき会（代表：林 <sup>はやし えつこ</sup>悦子 様）の44名の皆様による絵手紙展です。四季折々に移り行く花や野菜の美しさ等、個性豊かに描いた作品を200点 展示予定です。

（10月1日～10月6日）

以 上

< 問 合 せ 先 >  
日本原子力発電株式会社  
敦賀事業本部 立地・地域共生部  
〔担当：高橋、垣見〕  
電話：0770-25-5612

2024年9月2日

日本原子力発電株式会社

### 敦賀発電所2号機 B原子炉補機冷却水冷却器の点検について

敦賀発電所2号機は第18回定期検査中において、2024年8月24日から原子炉補機冷却水系<sup>※1</sup>サージタンク<sup>※2</sup>の水位に低下傾向を確認しました。

その後の調査の中で、B原子炉補機冷却水冷却器から、冷却水が海水側に漏えいしていると判断したため、当該冷却器を隔離しました。

今後、当該冷却器を開放し点検を行ってまいります。

本事象による環境への放射能の影響はありません。

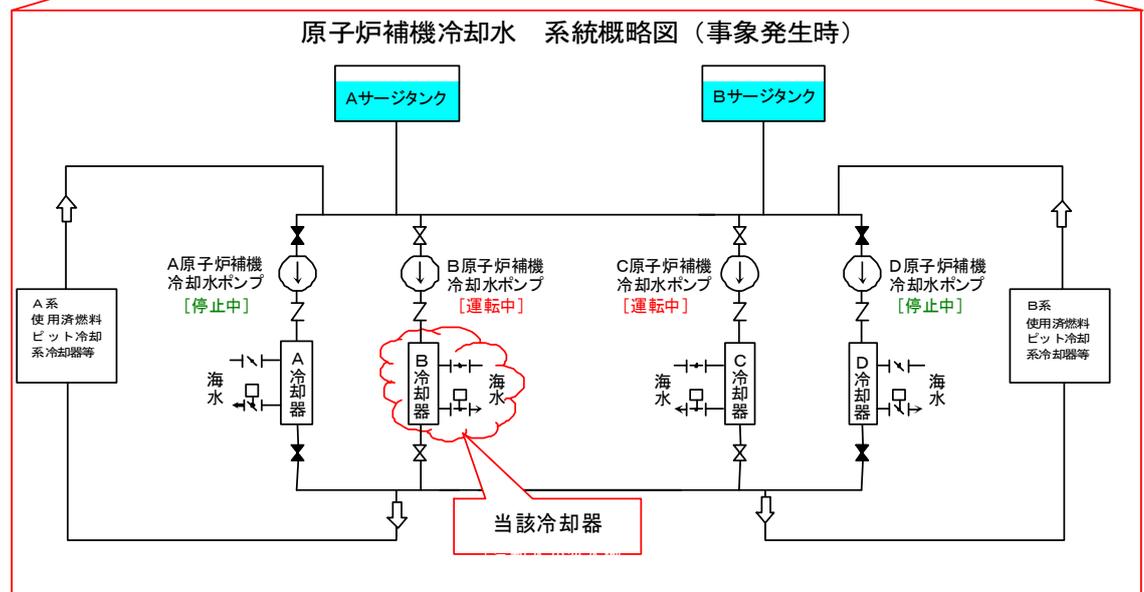
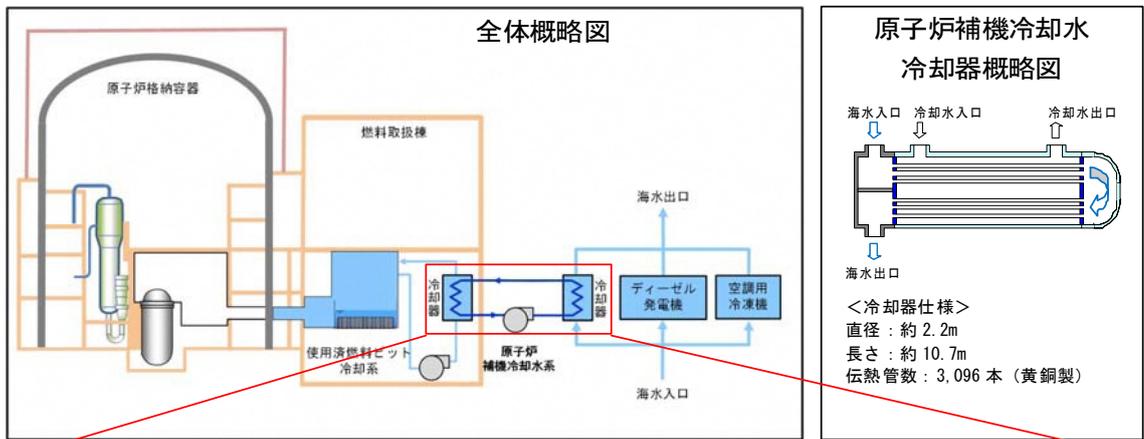
※1：原子炉補機冷却水系

使用済燃料ビット冷却系冷却器等の冷却のため、冷却水を供給する系統で、冷却水は海水により冷やされる。

なお、冷却水に放射能は含まれていない。

※2：サージタンク

冷却水の温度変化による膨張・収縮を吸収し、ポンプの入口圧力を確保するためのタンク。



以上